



法人会だより



ジェームズ・タレル「光の館」
Photo by Yamada Tsutomu



マ・ヤンソン / MADアーキテクト
「Tunnel of Light」



草間彌生「花咲ける妻有」



クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン「最後の教室」
Photo by T.Kuratani



河口龍夫「農具の時間」
Photo by Kioku Keizo



パスカル・マルティン・タイユ
「リバース・シティ」



鉢&田島征三「絵本と木の実の美術館」



ジミー・リャオ「Kiss&Goodbye」(土市駅)
Photo by Gentaro Ishizuka



内海昭子「たくさんの失われた窓のために」

(写真提供：一般社団法人 十日町市観光協会)

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である

■大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2024

3年に1度の「大地の芸術祭 越後妻有 アートトリエンナーレ」が2024年7月から開催されます。2月には、開幕に先駆け田中浜のパフォーマンスイベントも開催されました。ツアー、食、宿泊と盛りだくさんの越後妻有をお楽しみください。

【会 期】2024年7月13日(土)～11月10日(日) 全87日

※全期間を通じて、火・水曜日定休とします(一部作品施設は通常営業)

【開催時間】10:00～17:00 (10・11月は10:00～16:00)

※各作品によって公開日・公開時間が異なる場合があります

納税表彰式・記念講演会を開催

十日町税務署管内税務関係団体連絡協議会（税団協）による令和5年度納税表彰式及び当法人会主催（共催：アフラック）の記念講演会を令和5年11月14日、ラポート十日町において開催しました。冒頭、税団協会長である十日町法人会 関谷克浩会長が主催者挨拶を行い、続いて各種表彰が行われ、この中で、当法人会理事 吉澤武彦様の永年の功績に対し「十日町税務署長賞」が授与されました。その後、「税に関する絵はがきコンクール」の上位5作品への表彰などが行われました。また、当法人会として、要職に就かれご功績が顕著な方2名に対し「会長表彰」を、功労顕著な事業所経理担当職員3名に対し「優良経理担当職員表彰」を行いました。

「記念講演会」では、医学ジャーナリストで日本医学ジャーナリスト協会副会長の松井宏夫氏から『最先端医療の現状～ここまで進んだがん治療～』と題して、進化する肺がんの薬物治療や前立腺がんの最新治療、ロボット手術などについてご講演いただきました。



関谷会長
挨拶



記念講演会
講師 松井宏夫氏



十日町法人会
会長表彰
優良経理担当
職員表彰

おめでとう
ございます！

●十日町法人会会長表彰

高橋 豪様（清津開発㈱）、蕪木京子様（㈲蕪金板金店）

●優良経理担当職員表彰

齋木祐子様（㈱山津電機）、須藤圭子様（㈱共同メンテナンス）
山田太一様（上越舗道㈱）

とおかまち産業発信フェアに参加

令和5年10月14日、15日の両日、十日町地域地場産業振興センター クロステンにおいて開催された「とおかまち産業発信フェア」に、十日町税務署管内税務関係団体連絡協議会（税団協）の一員として参加しました。クロステン大ホールの税団協専用ブースに、税に関する絵はがきコンクールの受賞作やポスターを展示したほか、各種チラシなどを配布しました。15日には関谷会長も参加し、来場者へ直接リーフレットなどを配布しました。



社会貢献事業 橘小学校に「児童図書」を寄贈

十日町法人会では、社会貢献活動事業の一環として「人間形成の観点から本に親しみ、読書により豊かな心の増進」に役立ててもらうため、管内の小学校への児童図書寄贈を平成25年度より実施しています。本年度は令和6年3月8日に、関谷克浩会長が十日町市立橘小学校を訪問し、新澤悟校長に36冊（5万円相当）の児童図書を寄贈しました。橘小学校への寄贈は平成26年度以来2回目となります。新澤校長からは「学校では読書活動を大切にしています。有効に使わせていただきます」とお礼の挨拶がありました。また、図書委員会の委員長と副委員長の児童2名も同席し、それぞれ関心のある図書を紹介してくれました。



青年部会の活動

■ 県法連青年部会合同セミナー柏崎大会に参加

令和5年10月19日、県内の法人会青年部会が一堂に会する『第39回一般社団法人新潟県法人会連合会青年部会連絡協議会「合同セミナー」』が柏崎市産業文化会館で開催されました。十日町法人会からは上村友博部会長ほか4名が参加しました。記念講演では、「循環から生まれた『越後バナナ』が目指す持続可能性」と題して、シモダ産業(株)の霜田真紀子取締役副社長からバナナの自社生産や自社のSDGsへの取り組みなどについてご講演いただきました。交流懇親会では、次年度開催地となる十日町法人会青年部会を代表して上村部会長が決意表明をしました。



青年部会参加者



講演会



上村部会長による決意表明

■ 全国青年の集い山形大会に参加

令和5年11月9日～10日、第37回法人会全国青年の集い山形大会が「為せば成る！～感謝と恩返し～の想いを胸に～」のキャッチフレーズのもと、山形市のホテルメトロポリタン山形及びやまぎん県民ホールで開催されました。全国から440単位会、約2,000名が参加。十日町法人会からは上村友博青年部会長、長谷川吉徳副部会長、馬場大和さんの3名が参加しました。大会では「租税教育活動」の事例発表や、健康経営の事例を紹介する「健康経営大賞」が開催されました。また、講演会では『自らがリスクを取って挑戦する。だからこそ価値がある。』と題して、ヤマガタデザイン株式会社 山中大介代表取締役からご講演いただきました。



■ ホテルベルナティオで「研修会」を開催

青年部会では、令和5年12月12日、あてま高原リゾート ホテルベルナティオにおいて、(株)当間高原リゾート 上席執行役員 統括総支配人兼事業統括室長 佐野智之様を講師に迎え、「研修会」を開催しました。佐野様からは「ベルナティオの取り組み」と題し、高い稼働率を支える国内トップクラスのサービスの背景など、貴重なご講演をいただき、参加した11名は最後まで熱心に聞き入っていました。

その後、重野剛基副部会長の挨拶の後、活発な意見交換を行いました。



研修会



講師
(株)当間高原リゾート
佐野智之様



重野副部会長の
意見交換会挨拶

■ 【租税教育活動】 租税教室を馬場小で開催

今年度8か所目となる租税教室を馬場小学校で開催。今年度は9校178人から受講いただきました。

○馬場小学校（2月8日）9名
講師：本木太一・宮沢大貴



女性部会の活動

■ 県法連女性部会合同セミナー新潟大会に参加

令和5年10月27日、第18回新潟県法人会連合会女性部会連絡協議会「合同セミナー」が新潟市「ANAクラウンプラザホテル新潟」で開催され、当法人会からは児玉さゆり女性部会長ほか6名が参加しました。

式典後の講演会では「私とあなたのこころと心～備えておきたい介護の心得～」を演題に、一般社団法人新潟地域福祉協会岡田 史理事長からご講演いただきました。



■ 関東信越法人会連絡協議会 女性部会連絡協議会「合同セミナー」に参加



令和5年11月7日、関東信越法人会連絡協議会 女性部会連絡協議会「第4回合同セミナー」が「宇都宮東武ホテルグランデ」を会場に開催され、十日町法人会からは児玉さゆり女性部会長と水落静子副部会長の2名が参加しました。講演会では「小さなパン屋が世界を変える！世界にはばたくパンの缶詰～日本の食品ロスゼロに、世界の飢餓をゼロに～」と題し、株式会社パン・アキモトの秋元義彦代表取締役がご講演されました（左の写真はアキモトのパンのかんづめ）。



■ 子ども食堂をテーマに研修会を開催

令和6年2月22日、女性部会「新年研修会&親睦会」を二葉家（市内土市）で、会員13名の参加を得て開催しました。今回の研修会は全法連が取り組んでいる食品ロス問題に関連して、民間の子ども食堂に取り組んでいる「有限会社K&Y 代表取締役 山田健一様（高田町1・ダイニング「成ル」）から『「十日町ワクワク食堂」をはじめ』と題して、経緯や実情等についてご講演いただきました。



■ 未使用タオルを特養「なの花」に寄贈

女性部会では平成14年より社会貢献活動として、会員が持ち寄った未使用タオル等を福祉施設等に寄贈しています。今年度は令和6年3月6日に児玉さゆり部会長と吉村明子副部会長が、社会福祉法人苗場福祉会が運営する特別養護老人ホームなの花を訪問し、タオル等を200枚寄贈しました。なの花の濱崎施設長からは「タオルはいくらあっても足りないの、ありがたいです。有効に活用させていただきます。」とお礼の言葉をいただきました。



知識の窓



桃栗 三年、柿 八年、積立投資 まず十年 ～慎重すぎて何が悪い!! 「怖くない投資」のすすめ～

CFP® (日本FP協会)
中小企業診断士
DCプランナー2級

池田 隆

節税面が大幅にパワーアップした「新NISA制度」が始まりました。それも後押しとなって、日経平均株価は34年ぶりに最高値を更新。様々な金融機関から、ご案内されるものの、「どうしたらいいのか分からない?」という声が聞かれます。「投資はギャンブル」と食わず嫌いや敬遠している人はもったいない。そこで、「株式投資」でなく、「投資信託」について、投資初心者の方にもわかりやすく、ご案内致します。「新NISA制度」この機会を是非ご活用ください。

臆病者が強者になれる 投資信託の7つのメリット

投資信託は派手さはない、地味な投資法です。しかし、地味だからこそ手堅くコツコツ利益を積み重ねていきます。それは慎重すぎる人のライフスタイルにピッタリではないでしょうか?

〈投資信託の代表的なメリット〉

①売らなくていい

投資信託は売らなくていい投資です

②相場を読まなくていい

投資信託の「積み立て投資」という方法を選べば、いつ買ってもいいので、相場は関係なくなります

③分散投資をしなくていい

投資信託は、1つの商品を買うだけでOKです。複数の銘柄をまとめて1つの商品にしてある詰め合わせパックのようなものだからです

1つの商品で分散投資をできてしまうのです

④毎日株価をチェックしなくていい

投資信託は長期間保有した方がいいので、日々の価格がどう動くかをしていようが、関係ありません

⑤リアルタイムで取引しなくていい

投資信託を積み立て投資するなら、売買しなくていいので、市場での取引とは無関係でいられます

⑥複利の効果を得られる

複利は、投資信託の積み立て投資で得られる「おいしいシステム」です

⑦0円にならない

投資信託は、そもそも分散投資しているから「紙くずリスク」は低いです。さらに安心な仕組みがあります。それは、運用を行う運用会社、販売を行う金融機関等、信託財産を管理している信託銀行が破綻しても、投資家が預けたお金は投資額に関わらず分別管理され、守られるという事です

『新NISAこそ臆病投資の追い風』



最後に笑うのは? 投資信託に向く人、向かない人
【向いている人】

①臆病な人

リスクを恐れて危ない橋は渡らない

そのようなタイプは、欲に目がくらみにくいで安定した運用ができます

②面倒くさがりの人

投資信託は積み立てで行う場合でも、投資用のお金を毎月口座からの引き落としにして、買った後はほうっておけば、あとは何もすることはありません

③コツコツ努力型

地道に努力することを厭わない人も向いています。

【向いていない人】

①ギャンブル好き ②短期的思考 ③流されやすい人

(参考)「この世でいちばん臆病な投資生活」 福田 猛著 サンマーク出版
資産形成コンサルタント 1400億円以上を仲介で預かる日本トップの投資アドバイザー集団 創業社長

「新NISA」について

- (1) 特に国が後押ししているのが、投資信託の「長期・積立・分散」投資による資産形成
- (2) これから投資を始めるという人は「小さく、ゆっくり、長く」という3つの原則を大切にすることをお勧め
- (3) 1人でも多くの人が投資の機会を持つことが必要で、この制度をどれほど広く普及・発展させるかも重要
～1兆円を運用するプロ投資家 ひふみシリーズ 最高投資責任者 藤野英人氏～

「マイメッセージ」 DCプランナー・CFP 池田 隆

企業型確定拠出年金(企業型DC)導入企業の投資教育をしていて、気付いたことがあります。一般的な企業の退職金制度も、「長期間に及ぶ積立で」であり、退職金の一部を「長期・積立・分散」にすることはできないものか? 代表的な中小企業の退職金制度は、主に「中退共・特退共」で、その一部を減額して「つみたて投資枠」と同じ商品で「長期・積立・分散」投資する。これは、国の推進する「雇用者に対する資産形成の強化」会社・社員・社会の三方よし



◆ご質問・個別相談等は、お気軽にお問い合わせください。 ☎025-757-2058

お問合わせ・ご相談 有限会社サクセスプラン

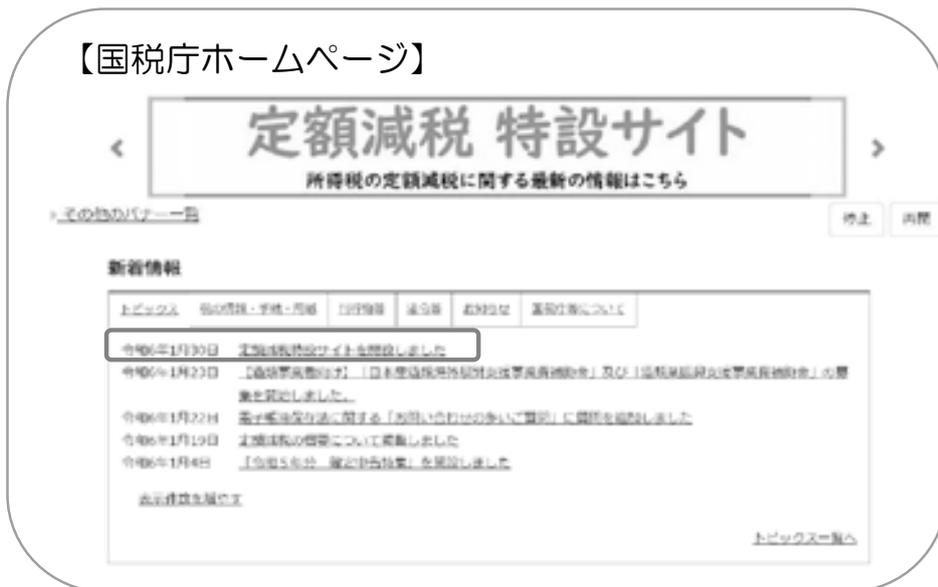
〒948-0031 十日町市山本町1丁目204
☎025-757-2058

定額減税(源泉所得税関係)制度 についてのお知らせ

定額減税制度に関する情報は、国税庁ホームページの「定額減税特設サイト」に掲載されています。

国税庁ホームページの「定額減税特設サイト」において、定額減税制度の概要やパンフレット、Q&A など、制度に関する各種情報を提供していますので、ご利用ください。

【国税庁ホームページ】



【特設サイトへ】



掲載情報については、
随時最新情報を更新

説明会のご案内

- ✓ 令和6年4月以降、源泉徴収義務者向けの定額減税制度説明会を予定しています。
- ✓ 説明会では、DVD 上映を中心に制度の概要・事務手続きについて説明します。
- ✓ 日程・場所等については決まり次第「定額減税特設サイト」に掲載します。

(令和6年2月)

～ 登録をお済みでない事業者の皆様へ ～

参加無料
事前登録制

インボイス制度説明会

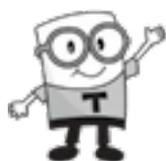


登録要否相談会のご案内

消費税の基本的な仕組みやインボイス制度について理解を深めていただくため、インボイス制度説明会を開催していますので、是非ご参加ください。

登録するかお悩みの方には、登録要否相談会へのご参加もお勧めしています。

【 主な内容 】



- ▷ インボイス制度説明会：消費税の基本的な仕組み、インボイス制度の概要
インボイス制度に関する税制改正事項
- ▷ 登録要否相談会：登録の考え方や必要な情報等の案内

（インボイス制度説明会）

【 開催日程 】

開催日時	開催場所	定員	お問合せ先
令和6年4月24日 13時15分～14時15分	十日町税務署 1階会議室 (十日町市本町1丁目上1番地18)	20名【事前予約制】 (申込期限：4月23日)	十日町税務署 法人課税部門 Tel.025-756-6003
令和6年5月24日 13時15分～14時15分	十日町税務署 1階会議室 (十日町市本町1丁目上1番地18)	20名【事前予約制】 (申込期限：5月23日)	十日町税務署 法人課税部門 Tel.025-756-6003
令和6年6月24日 13時15分～14時15分	十日町税務署 1階会議室 (十日町市本町1丁目上1番地18)	20名【事前予約制】 (申込期限：6月21日)	十日町税務署 法人課税部門 Tel.025-756-6003

（登録要否相談会）

開催日時	開催場所	相談時間	お問合せ先
令和6年4月24日 14時30分～16時30分	十日町税務署 1階会議室 (十日町市本町1丁目上1番地18)	30分/組【事前予約制】 (申込期限：4月23日)	十日町税務署 法人課税部門 Tel.025-756-6003
令和6年5月24日 14時30分～16時30分	十日町税務署 1階会議室 (十日町市本町1丁目上1番地18)	30分/組【事前予約制】 (申込期限：5月23日)	十日町税務署 法人課税部門 Tel.025-756-6003
令和6年6月24日 14時30分～16時30分	十日町税務署 1階会議室 (十日町市本町1丁目上1番地18)	30分/組【事前予約制】 (申込期限：6月21日)	十日町税務署 法人課税部門 Tel.025-756-6003

○ 新型コロナウイルス感染症等の感染拡大状況によっては、開催を中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

インボイス制度に関する一般的なご相談は、インボイスコールセンターで受け付けております。
【専用ダイヤル】0120-205-553（無料）
【受付時間】9：00～17：00（土日祝除く）

インボイス制度に関する情報は、国税庁ホームページの「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ



十日町税務署

（令和5年11月）

社長さん

こんにちは

ゆきやまと農場株式会社

代表取締役 村山周平さん

今回は津南町下船渡にあります、ゆきやまと農場株式会社様へおじゃまして、代表取締役 村山周平様にお話をお伺いいたしました。



「農業で地域を輝かせたい」

☆本日はお忙しいところ、ありがとうございます。

まず、事業内容を教えてください。

村山社長：米作りが主体です。自社の田んぼの他に地域の農家さんの受託仕事も請け負っております。あとは1haほどの畑で雪下にんじんやとうもろこし、そばなどを作っています。



堆肥舎で籾殻を堆肥に

☆どのくらいの耕作面積ですか？

村山社長：水稲22haと請負が8haです。

☆広いですね。何人でお仕事をなさっているのでしょうか？

村山社長：私と父の2名が中心で、繁忙期には地域の人たちにその都度手伝ってもらっています。

☆一年のスケジュールはどのような感じですか？

村山社長：3月下旬に種籾（たねもみ）を水に浸けま

す。4月中旬から5月上旬に5回に分けて種まきと苗付けをし、5月15日から6月15日くらいまで田植えを行っています。9月頭から10月上旬まで稲刈りをして、調整後出荷をしています。



7,000枚の苗



籾殻を運び出す様子



代かき作業の様子



田植え機に肥料を入れる様子

☆お若いですが、今おいくつでいらっしゃいますか？

村山社長：平成3年3月生まれで32歳になります。

※令和6年4月現在33歳です。

☆最初から家の農業を継ぐと思っていたのですか？

村山社長：正直継ぎたくはなかったですね。ですのでサラリーマンになるつもりで大学に進学しました。ところが、20歳の時農業に興味を持つようになったのです。

☆きっかけはあったのですか？

村山社長：ちょうどTPP（環太平洋パートナーシップ）の頃で学生時代に友人から「お前の家も終わりだろ！」みたいなことを言われて、家業の農業や地域をけなされているような気がして腹が立ったのです。そこで学生時代に農業研修に行き、大学卒業後、品川にできた日本農業経営大学校の1期生として入学しました。

☆その時の経験が今に生きているそうですね。

村山社長：知識を基本から学べたこと、そして何より全国から来ている学生との出会いや講義を通じて農業経営者や各界の専門家と人脈ができたことが大きかったです。今でも困った時は相談に乗ってもらっています。

☆そして津南に帰って来たんですね。

村山社長：実家で働き始めた2年間はホントきつかったですね。慣れるまで大変でした。でも3年目から白菜やカボチャ、人参の栽培など新しいことにチャレンジする余裕も出てくるようになりました。そして6年目となる令和3年1月に父から事業承継をして、ゆきやまと農場株式会社を設立しました。

☆社名の由来を教えてください

村山社長：「雪（ゆき）が山（やま）に降り注ぎ、山々に浸透した伏流水が土（と）と人（と）に恵みをもたらす」ことから、名付けました。

☆ゆきやまと農場さんの特徴を教えてください

村山社長：販売の95%が米卸さんです。今年度より、自社オンラインショップや、ふるさと納税等による直販を開始いたします。元々、少量ではありますが個人や飲食店のお客様とお付き合いがあり、精米したてのお米が美味しいと好評いただいております。美味しさを追求するため、地元酒蔵の酒粕等を利用した土壌改良材を作り、秋に散布しています。

☆新製品も出たそうですね。

村山社長：はい。「魚沼産コシヒカリ 原材料名、津南町」です。テロワールといえますか、このお米に津南町が詰まっている、そんな商品にしたかったのです。パッケージデザインも津南町の方をお願いしたオール津南の商品です。



津南らしさが詰まった米袋

☆休日の過ごし方を教えてください

村山社長：美味しい食べ物に目がなく、家族で出かけたり、ドライブに行ったりしています。

☆法人会の皆さんに一言おねがいします。

村山社長：自社のネットショップも開店しました。ブログも更新する予定ですので、是非ご覧ください！

オンラインショップのURLはこちら

<https://yukiyamoto.base.shop>

若くして起業した村山社長。ITを駆使して稼げる農業を実践しているところは今風ですが、農業を目指した原点は幼い頃見てきた親の姿とそれを馬鹿にされた悔しさ。地域を愛して、地域をお米で表現しようとする姿勢に、思わず応援したくなりました。

インタビューー

法人会広報委員会 池田 隆・山田 学・滝沢重雄

税制改正の提言活動 ～行動する法人会～

(公財)全国法人会総連合では、全国の法人会会員を対象に実施した税制改正に関するアンケート調査をもとに、「令和6年度税制改正に関する提言」を取りまとめ、政府・政党等に対して提言活動を行いました(詳しくは法人会ホームページをご覧ください)。

令和6年度税制改正スローガン

- 財政健全化は国家的課題。負担を先送りせず現世代で解決を!
- 企業への過度な保険料負担を抑制し、経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を!
- 経済再生には中小企業の力が不可欠。健全な経営に取り組む企業に実効性ある支援を!
- 中小企業は地域経済と雇用の担い手。本格的な事業承継税制の創設を!

十日町市長・議長に 「令和6年度税制改正提言書」を提出

当法人会では、令和5年12月1日、関谷克浩十日町法人会会長、児玉義昭税制委員長及び栢森哲朗副税制委員長が十日町市役所を訪れ、関口芳史十日町市長と鈴木一郎十日町市議会議長に提言活動を行いました。



税に強い経営者が次世代を支える!

法人会

法人会に入りませんか?

法人会は、税に関する活動で企業や社会に貢献します!

法人会とは?

税の調査活動

税と経営の研修

税の啓発活動

税制教育活動

法人会

<https://www.pankohokushu.or.jp/>